

# 一級河川 碓氷川（高崎工区） 河川改修事業

事業継続中

## どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

### 堤防を嵩上げて 流せる水の量を増やします

### 地元の声

- ・近年の豪雨で今後堤防から水があふれてしまうか心配です。(地元住民)
- ・家が川の近くにあるため、氾濫しないようにしてもらいたい。(地元住民)

### 事業の概要

- 事業箇所: 高崎市乗附町、鼻高町
- 事業内容: 築堤300m(乗附地区) 1,500m(鼻高地区)
- 事業期間: 平成28年度～
- 現況流下能力: 約630m<sup>3</sup>/s
- 計画流量 : 1,900～2,000m<sup>3</sup>/s

### 事業前

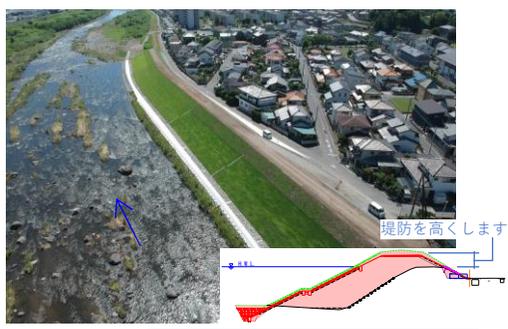
- ◆ 堤防の高さが低いため、洪水時に浸水被害が発生するおそれがあります。



事業前の状況

### 事業後

- ◆ 堤防を高くすることにより、河川の氾濫による浸水リスクを軽減します。



事業後のイメージ

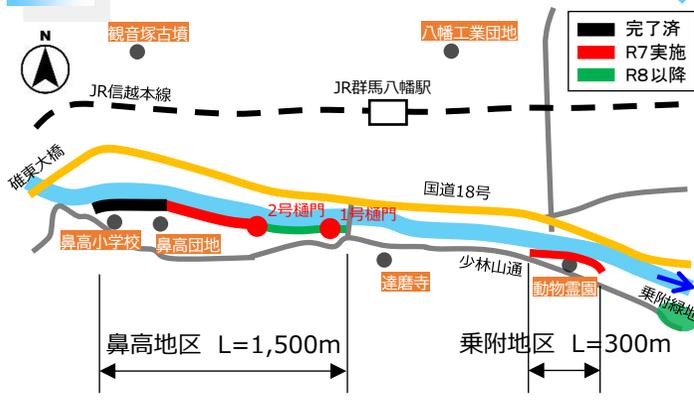
成果を示す項目	実施前
想定氾濫面積	478ha
想定氾濫区域内の浸水戸数	3,286戸

実施後(目標)
0ha
0戸

※碓氷川河川改修事業高崎工区及び安中工区の実施後による効果



## 事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



### 今、何をしているか

令和7年度は、鼻高地区で樋門(2基)工事及び築堤工事を実施します。乗附地区では測量設計を実施します。



事業のすすみ具合



事業完了